

キアシドクガの大発生 — みんなで調べよう 2017 —

近藤 伸一¹⁾

はじめに

本年(2017年)兵庫県内の各地でキアシドクガ(*Ivela auripes*)の大発生が観察された。成虫はモンシロチョウほどの大きさで、白く半透明の翅と黄色い脚の美しいガである。年1回6月上旬ごろに羽化し、時に大発生することがある。ドクガ科に属するが無毒(毒針毛をもたない)で、集団で林縁を緩やかに飛ぶ。幼虫の食餌植物はミズキ、クマノミズキ、エゴノキなどで、北海道、本州、四国、九州、シベリア、中国に分布する。

2017年5月15日に神戸市北区道場町で、多数のガの幼虫が見られ、八木剛氏にキアシドクガの幼虫であること、成虫は白い半透明の翅をもち、時に大発生することなどを教示いただいた。

6月2日養父市ハチ高原のススキ草原上で、よく目立つ白いガがチラチラと飛んでいたのを確認すると、キアシドクガであった(図1)。6月4日には豊岡市日高町神鍋山周辺と三川山登山道で数百頭の白い成虫が樹木の周りを緩やかに舞う風景に遭遇した(図2)。

神戸と但馬での発生状況から、県内で大発生しているのではないと思い、こどもとむしの会の会員や知人に照会した結果、県内外で約30件の目撃情報を得ることができたので、その詳細を報告する。

過去に兵庫県内では1984年に神戸市中央区の生田川流域で大発生した記録があり(広瀬, 2003), 2007

年には淡路市野島常盤の淡路景観園芸学校周辺で大発生が確認されている(佐藤邦夫, 未発表)。

キアシドクガの情報をいただいた下記の皆様にお礼申し上げる。

相坂耕作, 東 輝弥, 足立 勲, 河村幸子, 金子留美子, 久保弘幸, 佐藤邦夫, 嶋田 勇, 清水典子, 末宗安之, 谷角素彦, 中川貴美子, 中西大二, 永幡嘉之, 西本裕, 藤原, 恵, 本庄四郎, 松尾秀行, 藻川芳彦, 茂見節子, 八木 剛

1. 発生が確認された市町 太字下線の地域では大量発生が確認された(図3)

・兵庫県

神戸市北区・灘区・須磨区, 西宮市, 宝塚市, 川西市, 姫路市, 多可町, 上郡町, 佐用町, 朝来市, 養父市, 豊岡市, 新温泉町, 香美町

・県外

京都府京丹後市, 大阪府豊能町, 岡山県勝山町, 三重県南伊勢町・志摩市, 山形県から秋田県にかけての海側部

2. 集団飛翔が確認された期間

・兵庫県: 2017年5月30日~6月8日

・県外: 2017年5月30日・6月13日(京都府), 6月20日(岡山県)



図1 キアシドクガ成虫 養父市鉢高原 2017年6月2日。



図2 キアシドクガの乱舞 豊岡市日高町稲葉 2017年6月4日。

¹⁾ Shinichi KONDO 兵庫県朝来市

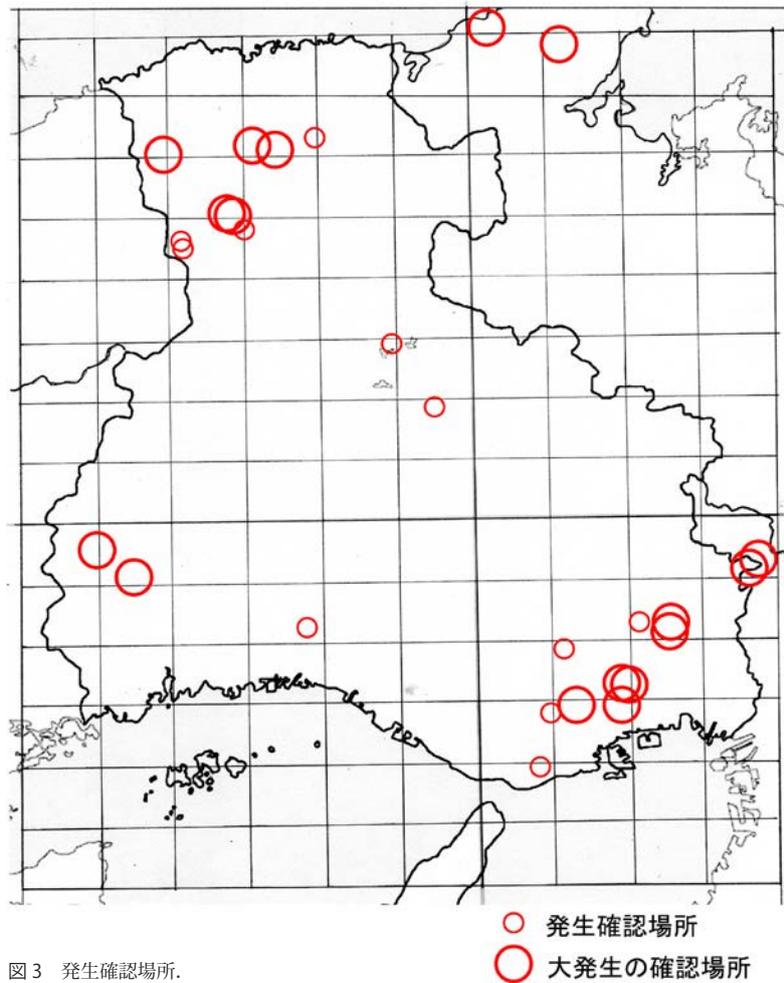


図3 発生確認場所.



図4 クマノミズキに産卵中 朝来市青倉山 2017年6月6日.



図5 卵塊 朝来市青倉山 2017年6月9日.

3. その他

- ・幼虫の確認：2017年5月15日 神戸市北区
- ・羽化（飼育下）：2017年5月21~23日蛹化 24~26日羽化
- ・産卵の確認：2017年6月6日 朝来市でクマノミズキに産卵（図4, 5）
- ・成虫の最終確認：2017年7月3日 香美町

4 観察・目撃の記録（表1）

参考文献

- 江崎悌三ほか, 1981. 原色日本蛾類図鑑, 保育社.
広瀬重夫, 2003. 生田川の自然を探る, デジタル化神戸の自然シリーズ15 神戸市教育委員会.

表1 キアシドクガの観察状況.

観察日 2017年	府県	市町	観察場所と状況など, ○印は大量発生と思われる観察	観察者
5月15日	兵庫県	神戸市	北区道場町 幼虫多数確認	八木剛・河村幸子 ・大塚剛二・高橋耕二・近藤伸一
5月15～26日	兵庫県	神戸市	北区道場町で採集した3幼虫をハナミズキで飼育. 蛹化 5/21・5/23・5/23 羽化 5/24・5/26・5/26	河村幸子
5月30日	兵庫県	神戸市	○北区山田町 15時ごろ 白いチョウのような昆虫が, 木の上で乱舞しているのを確認しました. 種類は確認していませんが不思議な様子でした	西本 裕
5月30日	京都府	京丹後市	○網野町(掛津海岸)で10:00～11:00多数のキアシドクガが舞っていましたので, 記録として4♂2♀を採集しました.	嶋田 勇
5月30～31日	兵庫県	新温泉町	○但馬牧場公園 とてもたくさんいました. 木の回りをたくさん飛んでいるところ, ムービーにも撮っておきました. https://youtu.be/Jx9-4N5DNWA	八木 剛
5月31日	兵庫県	西宮市	○武田尾溪谷 八木先生の動画以上は飛んでいたように思います.	中川貴美子
6月1日	兵庫県	香美町	○村岡区兎和野高原で乱舞	佐藤邦夫
6月2日	兵庫県	養父市	ハチ高原 約10頭草原上で飛ぶ 1♀採集	近藤伸一
6月2日	大阪府	豊能町	○妙見山 午前中 妙見口からケーブル乗り場に向かう道, ケーブルの窓からなど, 食樹のまわりを飛び交うキアシドクガを4か所くらいで見かけました.	金子留美子
6月3日	兵庫県	豊岡市	バンヤ峠(豊岡市目坂と竹野町との境) 少数	本庄四郎
6月3日	兵庫県	神戸市	北区山田町蓋那 あいなの里山公園 10～20頭	中西大二
6月3日	兵庫県	川西市	○黒川: 能勢妙見山周辺 能勢電妙見口駅からケーブル黒川駅まで, 徒歩で移動中, 妙見ケーブルで黒川駅から山上駅への間の車内からふれあい広場周辺, 台場クヌギの小径・エドヒガンの小径の周辺, 木々の高い梢等の周りを飛翔. 乱舞とまではいきませんが, 多数飛び交っていました. 白く美しいがだと思えます.	深川芳彦
6月3日	兵庫県	佐用町	○櫛田 13:00 約350頭の乱舞を見ました	東 輝弥
6月3～4日	三重県	伊勢町・志摩市	大発生というほどではないが, ミズキの近くを複数の個体がひらひら舞っていた.	谷角素彦
6月4日	兵庫県	豊岡市	○日高町栗栖野 神鍋スキー場に隣接した南西の林と北西の林の2か所で乱舞 合わせて100頭以上	近藤伸一
6月4日	兵庫県	豊岡市	○日高町稲葉 三川山登山道で100頭以上の乱舞を3か所で	近藤伸一
6月4日	兵庫県	宝塚市	武田尾溪谷左岸 JR武田尾駅北, 温泉旅館の北100mのところ14:00ごろ数10頭の飛翔を目撃しました. 真っ白で半透明な美しいがでしたが, 動きが早く写真はうまく撮れていません.	足立 勲
6月4日	兵庫県	神戸市	北区淡河町野瀬 庭で3頭撮影	藤原 恵
6月5日	兵庫県	養父市・香美町	○但馬トンネル南側(養父市)及び香美町村岡区兎和野の木の殿堂付近の森 数ヶ所で何度も見かけました.	茂見節子
6月5日	兵庫県	姫路市	豊富パーキングエリア 約20頭目撃6♂採集	久保弘幸
6月6日	兵庫県	神戸市	○北区有野町唐櫃逢山峡の「合い木橋」から東橋までの間の登山道 多数が乱舞	中川貴美子
6月6日	兵庫県	朝来市	青倉山 h=550mクマノミズキの周辺を約10頭が飛んでいたが, 14時48分に1頭がクマノミズキの幹, 直径20cm, 高さ2.5mの位置にとまり, すぐに下方に50センチほど移動してから上向きになって静止した. 翅の上を大型のアリが這っても動かない. 動画撮影し拡大してみると翅はピクピクと振動するよう上下運動しており, そのスピードは1秒間に2.2～2.5回であった. 約1時間(15時42分まで)観察したが, ほとんど変化が見られないので下山した. 6月9日には成虫の飛翔は見られず, 6日に成虫が静止していた場所には1卵塊(2cm×0.8cm)が産み付けられていた	近藤伸一
6月8日	兵庫県	神戸市	○北区有野町唐櫃逢山峡 水道局ポンプ小屋付近 100頭以上が乱舞	中川貴美子
6月8日	兵庫県	神戸市	○灘区六甲山有料道路トンネルを出た第一カーブh=419m 晴れ9:09乱舞を見た	河村幸子
6月8日	兵庫県	上郡町	○光都 県立大付属中学生採集 多数のうち2♀を標本作成	相坂耕作
6月12日	兵庫県	多可町	加美区轟 ラベンダーパーク多可 数匹が飛んでいました.	佐藤邦夫
6月13日	京都府	京丹後市	○弥栄町大谷～味土野にかけての谷筋(府道沿い)約2キロの範囲, いたるところで群飛が観察された. 14:00～16:00 気温14-18℃ やや肌寒い. 地元の人の話「今年は異常に白いチョウ(キアシドクガのこと)が目につく	松尾秀行
6月14日	兵庫県	香美町	小代区高丸山 5個体	近藤伸一
6月14日	山形県～秋田県		山形県の海側から秋田まで走り, キアシドクガをバラバラと見ました. 山形では2005年頃に大発生したことがありました. 確か記憶では, 北杜夫のどくとるマンボウに出てきましたね. 今年の動向に注意してみます. ただ, ウチの近所(山形)ではミズキの葉がボロボロになるような様子はまだ見ていません.	永幡嘉之
6月20日	岡山県	勝山町	○勝山町竹原(h=400m) 100頭以上が飛ぶ	末宗安之
6月	兵庫県	神戸市	須磨区の旗振山 2頭目撃. 毎年見られ, 去年は多かった.	清水典子
7月3日	兵庫県	香美町	村岡区和池 木の殿堂付近 飛翔個体は見られなかったが, 林の中に1個体	佐藤邦夫